arm

ArmのCode of Conduct

2022年1月

ArmのCode of Conductは、当社のCore Beliefsに基づき、責任ある方法で会社を経営するのを支援するものです。

Rene Haas / CEO

内容

可能性を再定義する 03
CEOのメッセージ 04
CCOのメッセージ 05
Core Beliefs 06
支援のための質問とリソース 07

コアとなる牽引力 08
一つの会社、一つのCode 09
Armのリーダーが担う特別な役割 09

Armにおける期待事項 10
私たちは、法に従う 10
私たちは、トレーニングを完了する 10
私たちは、率直に伝える 10
支援の第一線となるのは上司 10
いつ率直に伝えるべきか? 11
率直に伝えた後、何が起こるのか? 11

私たちを繋ぐもの 12
私たちは、相互を尊重する 13
私たちは、ダイバーシティ、公平さ、インクルージョンの実現に尽力する 13
私たちは、安全な職場の実現に取り組む 13
私たちは、利益相反を避ける 14
私たちは、データとアセットを安全に保管する 15
私たちは、業務の混乱に備える 15
私たちは、個人データを保護する 16
私たちは、データを慎重に管理する 16

パートナーの信頼 17
私たちは、公正な取引をする 18
私たちは、パートナーのデータと資産を保護する 18
私たちは、責任あるかたちで歓待、接待、ギフトの授受を行う 18
政府とビジネスを行う場合、 18
私たちは、インサイダー情報を悪用しない 18
私たちは、マネーロンダリングを防止するよう努める 19
私たちは、責任をもってコミュニケーションをとる 19
サプライヤーおよび他のパートナーと責任をもって協業する 19

よりスマートな世界 20
私たちは、贈収賄を行わない 21
私たちは、貿易と制裁の規則に従う 22
私たちは、公正かつ倫理的に競争する 22
私たちは、正確な税務記録を維持する 23
私たちは、人権を尊重する 23
私たちは、環境を保護する 23
責任ある政治活動 23
私たちは、責任ある慈善活動を行う 23
私たちは、サステナブルに業務を行う 24
私たちは、持続可能なAI倫理への取り組みを行う 24

目次

可能性を再定義する

コアとなる牽引力

私たちを繋ぐもの

パートナーの信頼

よりスマートな世界

連絡先：

ArmのCode of Conduct

ナビゲーション

可能性を再定義する



ArmのCode of Conductは、当社が雇用主、パートナーおよび会社としていかに業務を行うかを具体化するとともに、Armにいる全ての人に期待する行動、および、相互にやり取りを行う全ての人に期待する行動を規定するものです。当社Armは、全ての人が自分の貢献と可能性を最大化するために、仕事で自分の力を最大限に発揮できる場にしたいと願っています。

Armでは、新しいテクノロジーの創出方法、パートナーとの関係、広範な業界を導き教育する当社の取り組み、そして社員への対応と当社が仕事を行うコミュニティに関与する方法において、高い基準を設けています。Armは、簡単なことではありませんが、**正しいこと**を行います。過去30年間におけるArmの成功をもたらした要因の根底にあるのは、Core Beliefsへの取り組み、最高の倫理基準に基づく透明性ある業務を固持してきたこと、そしてインクルーシブな実践を前進させてきたことです。

企業と業界は、当然ながら不確実性に満ちた環境に対応しながら業務を行います。近年、世界中で口火が切られた社会正義の運動だけでなく、COVID-19によるパンデミックは、そのことを如何なく示しています。これらは、私たちの相互の関わり方や会社が業務を行う方法を一変する、重大かつ大きな影響力をもつ出来事です。進化は必要不可欠です。当社の社員とビジネスを保護するための断固たる取り組みにより、当社が常に最も重要なことに基盤を据えてこられたのはそのためです。当社が将来へ向けて成長してゆくためには、全ての声に耳を傾け、全ての人が貢献でき、全ての人が力を最大限に発揮できるようにし、一人ひとりを輝かせるために違いを抑制するのではなく積極的に活用することで、可能な限り強力な組織を構築してゆくことが不可欠です。

Code of Conductを読み、理解し、実践してください。困難な状況に対応する方法が分からない場合は、同僚等、周りの誰かに尋ねるようにしてください。素晴らしい同僚達の貢献による総力から全員がメリットを得るには、相互に助け合う必要があります。

ありがとうございます。

Rene Haas / *CEO*





Code of Conductは、全社が積極的に参照し活用すべき重要なリソースです。本規範は、法規の要件を含む必要な業務を最高水準でArmの価値観と一致させ、それらの概念を、全従業員、取締役、請負業者、エージェントに期待される行動に反映させるものです。本規範を遵守することは、当社と、当社の従業員およびステークホルダーを保護します。

倫理的に、かつArmのCore Beliefsに基づき業務を行う義務は、同じ物理的な場所において対面で業務に携わるか、テクノロジーを利用してリモートで仕事をするかによって変わるものではありません。ArmのCodeは、今日まで私たちの行動を推進し、今後も変わらず推進してゆくでしょう。当社は今後も変わることなく、透明性、信頼、インテグリティの立場から各々の状況にアプローチしてゆきます。本Codeは、そのアプローチの基礎となるものです。

何らかの形でArmのCode of Conductに反する行動を目にしたり耳にしたりした場合、問題や懸念を表明し必要な措置を促すことは各自の責任です。Armは、報復を恐れることなく問題や懸念を表明するために、それを支援するオープンな環境を促進します。この文書は、各自が遭遇する可能性があるシナリオと、解決へ向けた適切な道筋を概説するものですが、あらゆる状況を網羅したものではありません。Armでは一人ひとりが、全員が成功できるインクルーシブでサポートのある環境を支持する者とならねばなりません。Armがインテグリティ第一の企業として成功するための、積極的かつ継続的なコミットメントに対して感謝いたします。



Spencer Collins / *Executive Vice President and Chief Legal Officer*

Core Beliefs

We, not I



Be your brilliant self



Passion for progress



支援のための質問とリソース

Armのグローバルなコミュニティが成功するには、一人ひとりが常に誠実に行動し、疑問がある、または懸念を報告する必要がある場合は、率直に伝える必要があります。Armには、以下のような、連絡できる多くのリソースがあります。

— 上司へ
— PeopleHubを通じPeople Teamへ
— Office of Ethics and Complianceへ

または、現地の法律で認められる場合は、懸念を機密かつ匿名で報告するための、Arm Integrity Helplineによるセキュアで信頼性のある2つのオプションを使うことができます。

1. オンラインで報告する

2. 口頭で報告する：

英国：0-808-189-1053
米国：1-800-461-9330
フランス：0805.080339
その他の国については、ここをクリックして現地の番号をご覧ください。

全員が、PeopleHub Knowledge baseに記載された全ての適用される会社のポリシーを充分理解していなければなりません。

以下を自問してください...

アクションを起こそうとしている時、

自分の行動は当社のCode、ポリシー、適用される規則、規制または法律に準拠しているか？

自分の行動はCore Beliefsに準拠しているか？

自分の行動が新聞の一面で報道された場合、それを弁護できるか？

これらの全ての質問に「はい」と答えられなければなりません。



目次

可能性を再定義する

コアとなる牽引力

私たちを繋ぐもの

パートナーの信頼

よりスマートな世界

連絡先：

ArmのCode of Conduct

ナビゲーション

コアとなる牽引力

一つの会社、一つのCode

Armの成功を支援する進歩と責任に対する情熱は、**Core Beliefs、Codeおよびポリシーを遵守**するために各人に課された義務および期待とバランスを図る必要があります。Codeは、Armの従業員、取締役、請負業者、エージェントの全員に適用されます。Codeは、起こり得る全ての問題や、下されるべき全ての決定に対応することはできません。Core Beliefsに依拠し、助けが必要な場合はリストにあるリソースを通して支援を求める必要があるのはそのためです。



Armのリーダーが担う特別な役割

内部からグローバルなリーダーシップを発揮するには、堅固な判断とインテグリティが必要です。リーダーは、コンプライアンスおよび倫理を含む、Armの目標を支持する形で支援と指示を与えます。

リーダーは、チームのために企業文化と職場環境を設定し、人々が安心して問題を話し合い問題や懸念事項を表明できるような安全な場所を創出することによって、建設的な職場環境を促進します。リーダーは、Core Beliefs、Codeおよびポリシーを支持、実践することを求められ、あらゆる報復から人々を守らなければなりません。さらにリーダーは、報告のために利用できるリソースを認識し、いつ、どのように、該当するチャネルを通して不正行為を適切に上申するかを承知していなければなりません。リーダーは、割り当てられたトレーニングをタイムリーに完了するのを支援します。



Armにおける期待事項

私たちは、法に従う

私たちは、自分たちが与える影響に対して責任をとり、常に誠実に行動します。Codeを遵守するだけでなく、必ず適用される全ての法律、規則、規制を理解し、それに従います。

私たちは、お互いがCodeに従い誠実に行動するよう、互いに助け励まし合います。適用される法律、規則、規制に関する質問がある場合、または疑わしい実践を報告したい場合は、それを率直に伝え、必要に応じ、以下の「私たちは、率直に伝える」セクションに記載された人々など、Codeで詳述されたリソースに連絡します。

不正行為に関与した人には、Armのポリシーに基づく適切な懲戒処分が適用されます。さらに、犯罪行為があった場合、その問題は適切な機関に報告されます。

私たちは、トレーニングを完了する

私たちは、Codeに関する定期トレーニングを完了する責任を自ら担い、本文書に記載されている期待事項を理解し、それを遵守することを約束します。Codeを読まない、または認証しなくても、責任を免れることにはなりません。

私たちは、率直に伝える

私たちは、たとえ困難であっても正しいことを行います。私たちは、複雑または分かりにくい状況に直面することがありますが、Code、Armのポリシーまたは法規の要件に違反する可能性がある場合は、率直に伝えます。問題や懸念事項を報告するために利用可能なリソースを活用し、それらの問題や懸念事項を適切なチャネルに上申します。報告する際は、正直かつ透明性をもって事実を伝え、問題や懸念事項を外に漏洩せず全面的に協力します。情報を隠したり、削除、破壊したりしてはいけません。

支援の第一線となるのは上司

上司は常にオープンドアのポリシーを掲げ、質問に答え支援を与える主要なリソースとなります。質問がある場合は、上司の助けを求めます。

全員が、PeopleHub Knowledge baseに記載された全ての適用される会社のポリシーを充分理解していなければなりません。

質問したり問題や懸念事項を報告したりするために、他にもいくつかのリソースがあります。

— PeopleHubを通じPeople Teamへ
— Office of Ethics and Complianceへ

または、現地の法律で認められる場合は、懸念を機密かつ匿名で報告するための、Arm Integrity Helplineによるセキュアで信頼性のある2つのオプションを使うことができます。

1. オンラインで報告する

2. 口頭で報告する：

英国：0-808-189-1053
米国：1-800-461-9330
フランス：0805.080339
その他の国については、ここをクリックして現地の番号をご覧ください。

これらのリソースに連絡する場合、報告内容は可能な限り機密扱いとされ、会社は報告された質問または問題に適切かつ迅速に対応します。

私たちは報復を恐れずに、報告、質問、または調査に協力できます。Armは、いかなる報復も一切容認しないポリシーを掲げています。報復を受けたと感じた場合、または報復行為の可能性に気付いた場合は、直ちにOffice of Ethics and Complianceに連絡しなければなりません。



いつ率直に伝えるべきか？

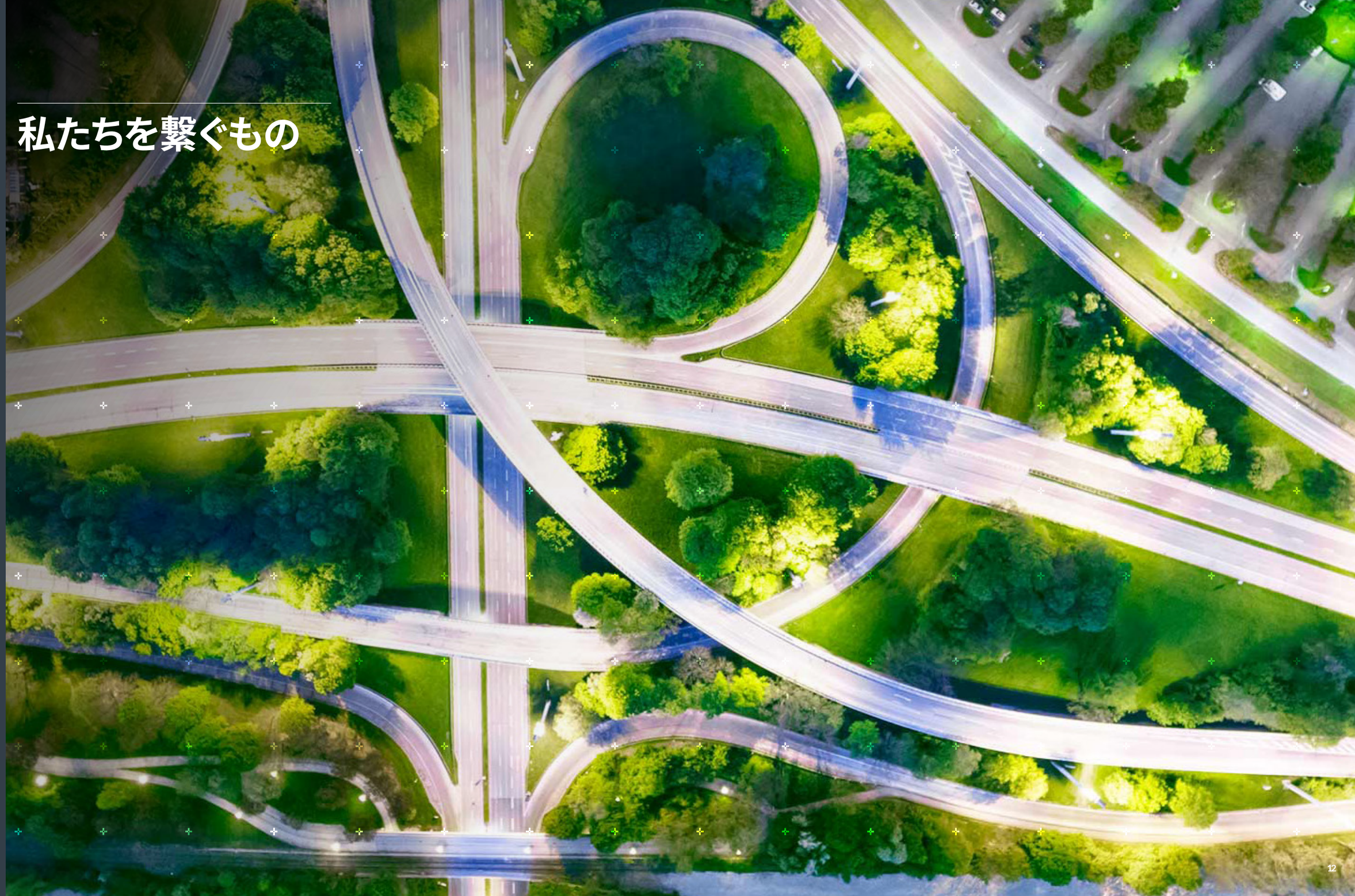
いつでも適切な時に、質問したり問題や懸念事項を報告したりしてください。以下のようなシナリオに遭遇した場合は、Office of Code of Ethics and Complianceに連絡してください。ただし、連絡すべきシナリオはこれらに限りません。

- Codeやポリシーへの違反、または違反の隠匿と思われる行為があった場合。
- 犯罪行為があったと思われる場合。
- 誰かの収賄または腐敗が疑われる場合。
- かの心理的および／または身体的安全が、危険に晒されていると思われる場合。
- 環境および／またはArmの資産が、危険または脅威に晒されていると思われる場合。
- Armのインクルーシブで公正な環境に則さない不適切またはプロフェッショナルでない行動、または違法な行為（ハラスメント、差別、報復など）に**気付いた**場合。

率直に伝えた後、何が起こるのか？

- Armは、全員に対しインクルーシブで公正かつ相互を尊重する職場を構築し維持するよう常に注意することを求めるとともに、問題や懸念事項を率直に伝え共有する勇気を称賛します。
- Armは、全ての問題や懸念事項を真摯に受け止め、全ての報告を完全、適切かつ公平に調査します。当社では、一つひとつのケースは、是正するうえで異なるレベルの支援とアプローチが必要だと考えます。
- 不正行為に関与した人には、Armのポリシーに基づく適切な懲戒処分が適用されます。さらに、犯罪行為があった場合、その問題は適切な機関に報告されます。
- 報復を受けたと感じた場合、または報復行為の可能性に気付いた場合は、直ちにOffice of Ethics and Complianceに連絡しなければなりません。

私たちを繋ぐもの



私たちは、相互を尊重する

私たちは、信頼をデフォルトとする立場で相互に接します。それは、いかなる形態による物理的または言葉によるハラスメントにも関与しないということを意味します。私たちは、敬意をもって互いに接し、自分の行為により仲間の従業員がどのように感じるかを考えます。共感をもつことにより、私たちは潜在的な問題に気づき、Core Beliefsを指針としない行動をとる状況を避けることができます。

ハラスメントとは、敵対的、侮辱的、脅威的または屈辱的な職場環境をつくり出す、容認されない迷惑な行動です。ハラスメントの例としては、迷惑な性的誘いかけ、侮辱的なコメントまたは冗談、あらゆる種類の脅し、排他的行動などが挙げられます。

ハラスメントが含まれるあらゆる状況は、直ちに上司、People Team、Office of Ethics and Compliance、または自分が対応しやすい他のチャネルを通して報告します。率直に伝え問題や懸念事項をを表明する必要がある場合に利用できるリソースを認識しておきます。

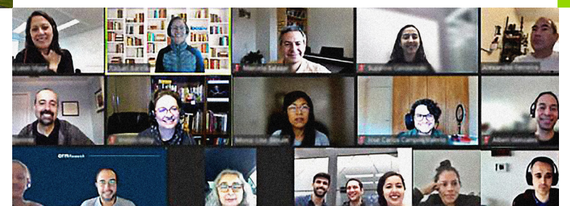
質問

サラの上司は女性従業員と話をする時に、よく体に触れます。サラはこれが適切なことだと思いませんが、他の女性従業員たちが同じように感じているかどうか分からないので、この行為を報告していません。これは正しいでしょうか?

答え

いいえ。たとえ誰も侮辱されたと思っていなくても、サラは当社のポリシーに違反すると思われる行為を報告すべきです。全員に、問題や懸念事項を報告する義務があります。





私たちは、Diversity, Equity and Inclusion(DEI)の実現に尽力する

Diversity, Equity and Inclusion(DEI)は、当社がいかに業務を行い、活気溢れるArmのコミュニティを維持するかにおいて、大きな役割を果たします。私たちは、世界は絶えず進化を遂げており、今日そして明日の業務の在り方は過去とは異なると考えています。Core Beliefsに基づき、私たちはDEIに対する「Passion for progress」を抱いています。私たちは、違いを通して強さを構築する組織を実現するよう努めます。私たちは、多様な人々がいることは重要であることを認識し、できる限り広範な人材を雇用するよう尽力します。私たちは会社にいる一人ひとりが可能性を最大限に発揮し、最大限の貢献ができるようにすることで、「光り輝く自分になる」というCore Beliefを実践することを目指しています。そして、全員の声に耳を傾け、それが尊重され重視されるような職場を実現するよう、意識的そして一貫性のある歩みを進めています。ArmのDEI戦略は、Armとそのエコシステム、そして私たちが住み働くコミュニティを強化することにフォーカスしたものです。「私」ではなく「私たち」の本質として、Armは、Armと世界全体をより多様性があり公平でインクルーシブな場にするために、相互に配慮した責任ある行動をとるよう求めます。

ArmにおけるDiversity, Equity and Inclusionに関する詳細については、DEI Teamまでご連絡ください。

私たちは、安全な職場の実現に取り組む

私たちは、Armとその他の人々の安全に対する責任を担い、必ず、適用される全ての健康および安全に関する法律、規制、セキュリティに関する通知に注意を払い、それを遵守します。私たちは、安全は損なわれることがあってはならないと考えています。私たちは、全てのアクセスカードを安全に保管し他者が使用することを許しません。

詳細については、Health and Safety Policyをご確認ください。当社のHealth and Safety Policyは、事故とニアミスを報告するシステムおよび、安全で健康な環境を確立し維持するうえで各自が果たすべき役割について詳述しています。質問がある場合は、Health and Safetyまでご連絡ください。

私たちは会社の施設またはArmが主催するイベントにおいて違法薬物を所持したりアルコールを濫用したりしてはならないとともに、違法薬物やアルコールの影響がある状態で仕事をしてはいけません。さらに、仕事中に銃器または攻撃用武器を所持してはいけません。

職場におけるあらゆる事故またはニアミスは、PeopleHub ServiceNow Ticket Systemに報告してください。

私たちは、利益相反を避ける

全員が力を合わせてArmのコミュニティを繁栄させるよう取り組むということは、自身の金銭的利益を決してArmおよび相互に対する義務より優先させないことを意味します。利益相反であるような印象を与えることでさえ、ダメージを与えかねません。

利益相反は、社外での競合他社、顧客またはサプライヤーにおける雇用；ギフト、ローン、投資の機会など、不適切な利益や機会の受領；製品、サービス、資産の購入や販売、またはその他の利害に関する会社との競合；契約機会その他の取引を自分自身または自分の関係者に向かうよう誘導することなど、多くの状況において発生しますが、これらに限定されません。

「利益相反」とは、従業員に、会社の利益を阻む、それに対立するような利害関係がある場合です。利益相反は、ビジネスまたは機会から個人的利益を得るために、会社における自分の役割やアクセスできる情報を利用するときに生まれます。

私たちは、会社の資産、情報またはArmにおける地位から発生するビジネス機会を自分自身のために使ってはいけません。端的に言えば会社と競合せず、そして、決して本来Armのための機会を利用しようとしてはいけません。

Armの従業員は、時に他の組織の役員会のメンバーとなるよう求められることがあるかもしれません。これらの機会は私たち、そしてArmの進歩と改善に資することもありますが、そのようなポジションが利益相反とならないことを確認するとともに、受諾する前に適切な承認を得て、Armの全ての手順に従うようにしなければなりません。

さらに利益相反は、職場の誰かと親密な関係を持ち始めたり、家族や親族と一緒に仕事をしたりする場合に生まれる可能性があります。個人的または家族の関係が意思決定や雇用に影響を与えたり、利益相反の印象を与えたりしかねない場合は、自ら進んでPeople TeamまたはOffice of Ethics and Complianceに連絡する必要があります。雇用プロセス中に個人または家族の関係を表明し、利益相反の印象を与えかねない関係または倫理的意味合いについて、必ず上司、People TeamまたはOffice of Ethics and Complianceと話し合わなければなりません。

私たちは、会社の利益にコミットしていないという印象を与えることさえ避けるようにします。質問がある場合、または潜在的な利益相反を報告する必要がある場合は、これらの基準に違反する可能性がある重要な取引または関係についてOffice of Ethics and Complianceに連絡しなければなりません。



答え

ザングが以前にArmが行ったプロジェクトで知り合った顧客には、今、ザングのスキルを活用できる別の仕事があります。この顧客はザングに対し、自分の時間を使ってこの仕事をするよう提案します。提案された仕事は大きなプロジェクトではないので、ザングの仕事に影響を与えることなく、勤務時間の後や週末にできます。これは、やってもよいのでしょうか？

質問

いいえ。ザングがOffice of Ethics and ComplianceとPeople Teamに潜在的なConflict of Interestを開示し、関連する全ての承認を取得しない限り、やってはいけません。.

私たちは、データとアセットを安全に保管する

有効な情報の共有とコラボレーションは望ましいものですが、同時に、データとリソースを安全な状態に維持するよう注意しなければなりません。日常業務で使うデータには、明確にアクセス権を与えられていない人に開示しないよう常に保護しなければならない、機密情報や会社の専有情報が含まれている可能性があります。保護が必要なデータの例としては、以下のようなものがあります。

企業秘密	特許調査	商標 & 著作権開発	事業計画 & 戦略
調査計画	新製品計画	給与および福利厚生データ	データベース
従業員 & 医療データ	顧客データ & 仕様	サプライヤーのデータ	価格設定情報
財務データ	コスト	技術データ	設計情報
ITシステム詳細情報 & ソフトウェア	製図	マーケティング戦略	入札情報

私たちは当社のシステムとネットワークを保護し、当社のシステム、ネットワーク、その他の電子リソースへの不正アクセスを回避しなければなりません。私たちは、いかなるパスワードも開示しないよう、そして誤ってこれらのリソースへのアクセスを許可することがないよう注意しなければなりません。

私たちのビジネスでは、情報を取り扱いそれを共有することが必要ですが、常に当社の貴重なデータのセキュリティに留意する必要があります。当社には、Information Security Policyに詳述されている、全ての人が充分に理解しておく必要がある情報の共有と取扱いに関する特定の手順があります。質問がある場合、または情報セキュリティに関する問題を報告する必要がある場合は、Enterprise Security Teamまでご連絡ください。

私たち全員は、自分たちが与える影響に対する責任を担います。つまり、注意深く会社のリソースを使用し、機器、供給品、電子リソース（ハードウェアとソフトウェアを含む）、車両、施設などの会社資産の紛失、盗難、不正使用を避けるよう最善を尽くすということです。私たちが会社の資産を使うのは、Armの目標に望ましい影響を与え、それを推進するためであり、決して自分の目的や他社または他者の目的のためであってはなりません。

何か問題があると感じた場合、または会社資産の紛失、盗難、不正使用を報告する必要がある場合は、Enterprise Security Teamに連絡します。

質問 ス・ジョンはArmのために頻繁に出張し、ノートパソコンを持って行きます。最近の出張で、彼女は充電器を忘れたことに気付き、ノートパソコンを立ち上げられませんでした。そのため、サムドライブ（USBメモリー）を使いホテルのビジネス・センターにある共有のコンピュータでArmのファイルにアクセスすることにしました。これは、やってもよいのでしょうか？

答え いいえ。ス・ジョンがArmのデータにアクセスするために使ってもよいのは、許可されたセキュアな方法のみです。公共の場所で、またはセキュアでないデバイスによって会社のデータにアクセスしてはいけません。

質問 アルジュンは、電子メールで従業員の個人データを新しい医療保険会社に送信する際、それを間違ったアドレスに送ってしまったことに気付きました。返事はありませんでした。返事があるかどうかを待つだけでよいのでしょうか？

答え いいえ。そのような違反は、直ちにEnterprise Security Team に報告しなければなりません。

私たちは、業務の混乱に備える

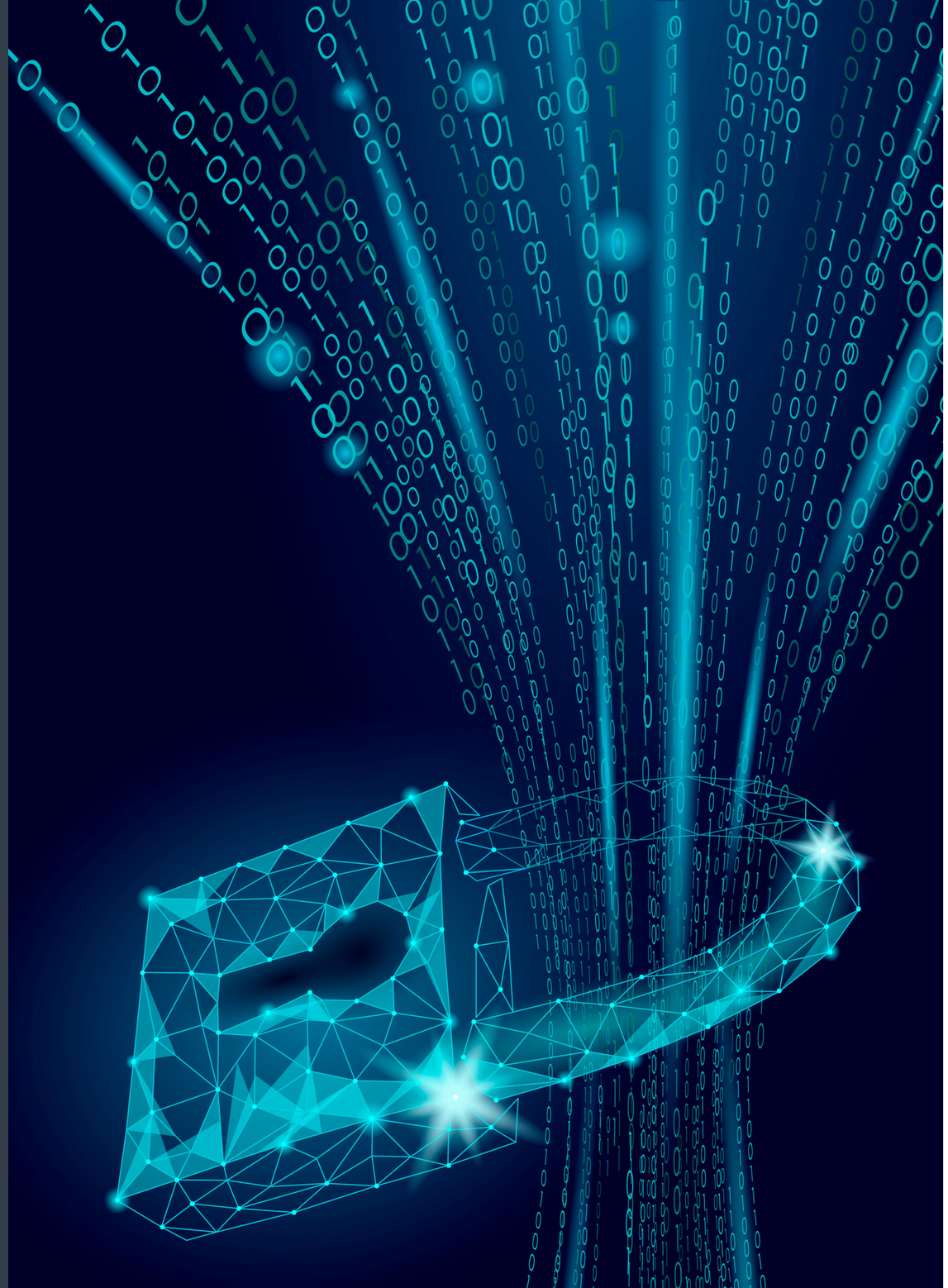
このトピックに関する質問がある場合は、bcm@arm.comに連絡するか、またはBusiness Continuity Management Policyをご参照ください。

どうしたら、常に備えがある状態でいられるでしょうか？

- ノートパソコンを持っている場合は、毎日それを家にもって帰ります。
- その場合は、PeopleHubの「個人詳細情報の編集」タブにより、勤務時間外のモバイル連絡先詳細情報を維持します。
- 定期的に同僚と仕事について話し合い、不在中も必ず期日が守られるようにしておきます。
- Business Continuity Management（BCM）の要件を検討し、懸念事項があれば上司に伝えます。
- 首尾よく事業を継続させるうえで自分が果たす役割を理解するために、ArmのためのBusiness Continuity Planを読み理解しておきます。

インシデントにより通常の場所で仕事ができない場合は、以下のようにします。

- 自分の安全を確保し、常に連絡がとれる状態にしておきます。
- モバイル機器または電子メールで送られるArm Crisis Notification Toolからの通知または最新情報を確認します。
- Site Leadや現地のLeadership Teamからの最新情報を見るために、関連するオフィスのSlack, Yammerまたはオフィスのイントラネットのページを定期的にチェックします。



私たちは、個人データを保護する

私たちは、個人情報とデータのプライバシーを維持することによって、仲間の従業員と請負業者、それらの人々のプライバシー権およびデータ保護権を尊重します。仕事を遂行するうえで、個人の健康データなどの個人データを収集、処理、保存することが必要になる場合があります。そのような場合には、ビジネス上の具体的目的があり、かつ権限が与えられた人にのみアクセスを可能にします。

当社には、個人データの取得、記録、保持、使用、開示および破棄の方法に関する厳格なポリシーがあります。質問がある場合は、Global Privacy Officeまでご連絡ください。

私たちは、データを慎重に管理する

私たちには、ステークホルダーに正確かつ完全な情報をタイムリーに提供する義務があります。記録は常にビジネス活動を正確に反映したもので、そこには正確な会計、財務コントロール、内部報告および課税に関する記録が含まれていなければなりません。

データは必要な期間のみ、そしてそれが収集された目的のためにのみ保存し、保存期間中は不正アクセスされないように保護します。詳細については、Codeにある私たちは、データとアセットを安全に保管するをご参照ください。

記録作成の際は、適用されるポリシーおよび手順に従わなければなりません。不正確または不完全な記録に気付いた場合、またはデータ管理に関する質問がある場合は、Information Management TeamまたはGlobal Privacy Officeに連絡しなければなりません。



目次

可能性を再定義する

コアとなる牽引力

私たちを繋ぐもの

パートナーの信頼

よりスマートな世界

連絡先：

ArmのCode of Conduct

ナビゲーション

パートナーの信頼

私たちは、公正な取引をする

私たちは手本を示すことにより先導し、一人ひとりが会社に対する責任を担います。私たちがArmを代表する場合、それは、全員が第三者に正直かつ公正に対応しなければならないことを意味します。相手が顧客、サプライヤー、競合他社、または役人のいずれである場合も、インテグリティと公正さをもって行動します。操作、隠匿、虚偽の陳述、その他の不公正な慣行により優位性を得てはいけません。倫理的評判が維持されるかどうかは、全員が倫理的な方法で、より良い製品とサービスを使って競争するか否かによって決まるのです。

私たちは、パートナーのデータと資産を保護する

私たちは、Armのデータと資産を保護するのと同じように、パートナーやその他の第三者に属するデータ、知的財産、その他の資産も保護しなければなりません。非公開データ（パートナーの従業員に関する個人データを含む）は、パートナーが権限を与えた以外の第三者に決して開示してはなりません。データは、それを知る必要がある者のみと共有します。セキュリティに対するArmのコミットメントは、テクノロジーにおけるセキュリティの継続的改善およびイノベーションに留まりません。当社のセキュリティに関するビジョンの詳細については、Arm Security Manifestoをご参照ください。

私たちは、責任あるかたちで歓待、接待、ギフトの授受を行う

進歩に向けた情熱は、倫理的かつ公正な業務とバランスを図る必要があります。パートナー、顧客、サプライヤーとの間で行われるギフトの提供、供与、受領は、一般的に見られるビジネス慣行の一部です。ささやかな歓待、接待、ギフトの授受は、それらが、私たち、パートナー、または顧客に不適切な影響を与える意図のものでなく、かつ関係が置かれた状況に鑑みて妥当で相応なものである限りは当社のポリシーに反しません。一般的に、そこにはビジネス上の明確な目的があるべきで、かつ歓待や接待またはギフトは頻繁であってはなりません。

当社では200英ポンド超に相当する歓待、接待、ギフトの提供、供与、受領に対して明確な制限を設けています。ただし、ArmのEthics and Complianceのウェブサイトの「贈収賄および腐敗防止」セクションで詳述されたプロセスの下で上司が承認した場合は、その限りではありません。

外国の役人が関与する歓待、接待、ギフトは、いかなるものもEthics and Complianceのウェブサイトで詳述されたプロセスの下で事前に承認されない限り許可されません。

質問がある場合は、歓待、接待、ギフトの授受を行う前にAnti-Bribery and Corruption Policyを参照するか、または、質問や懸念がある場合はOffice of Ethics and Complianceに連絡しなければなりません。

政府とビジネスを行う

政府とビジネスを行うことは、必ずしも民間の事業体とビジネスを行うことと同じではありません。民間セクターの顧客と一緒に仕事をする場合は適切かもしれないアクティビティも、国または現地政府が顧客である場合には不適切、時には違法にさえなりかねません。たとえば、食事や飲み物の代金を払うなど、民間の事業体に対応する場合は認められる可能性があるビジネス上の厚意や接待は、政府の役人と仕事をする場合には適切でないかもしれません。さらに、複雑な法的要件があるため、民間の事業体との取引では適切かもしれないある種の入札関連情報は、政府または政府の役人に対応する場合には要請したり受領したりできないことがあります。政府の役人と仕事をする場合、適用される全ての法律、規則、規制を知り、それを遵守するのは各人の責任となります。外国の役人が関与する歓待、接待、ギフトは、いかなるものもEthics and Compliance のウェブサイトで詳述されたプロセスの下で事前に承認されない限り許可されません。

質問 ——— ハナはArmのサプライヤーと一緒に仕事をしており、長年一緒に働いてきたサプライヤーの一社が、最近彼女に250英ポンド相当のホリデー用ギフト・バスケットを贈ってきました。ハナは、受け取ってもよいでしょうか？

答え ——— 承認がなければ、受け取れません。200英ポンド超のギフトまたは接待を受け取るには、審査と上司からの事前承認を受けるために記録しなければなりません。さらに、アイテム／イベントは賄賂を意図するものであってはなりません。詳細は、Anti-Bribery and Corruption Policyおよび Arm の Ethics and Compliance のウェブサイト にある贈収賄および腐敗防止セクションに記載されています。

私たちは、内部情報を悪用しない

私たちは、対象となる会社に関する、一般に「内部情報」と呼ばれる重要な非公開情報を持っている場合、親会社、他の関連会社またはビジネスパートナーを含むいかなる会社の株式の売買も行ってはなりません。

「内部情報とは、一般には入手できないが、もし一般に入手可能になった場合、会社の証券の価格に大きな影響を及ぼす可能性が高い、会社および／または、その会社の上場証券に関する貴重な情報です。」

たとえ自身または他者がそこから利益を得ようと意図していない場合でも、内部情報の誤用は重大な問題で違法行為となる可能性もあるため、日常の会話の中で決して内部情報を他者に漏らしたり他者と共有したりしてはいけません。詳細については、Insider Trading Policyをご参照ください。

私たちは、マネーロンダリングを防止するよう努める

顧客や他のパートナーと取引する際は、マネーロンダリングを示唆する兆候に注意を払い、決して当社の合法的取引を通して不法または違法な資金源の隠匿を幇助することがないようにします。マネーロンダリングとは、表面上は合法的な取引を通して、不法または違法な資金源を隠匿しようとする試みです。

次のような要請に対し、注意を払う必要があります。

- 関連する契約書または合意書で特定されたものとは異なる通貨によるインボイスの支払いまたは送金
- 関連する契約書または合意書と何の関係もない国への支払いまたは送金
- 現金による支払い
- 関連する契約書または合意書に含まれていない第三者への支払い
- 支払いまたは送金に関する、その他の変則的または一般的ではない実践方法

顧客、サプライヤー、ビジネスパートナーとビジネスを行う際、取引について何か不審なことに気付いたり懸念が生じたりした場合は、直ちにOffice of Ethics and Complianceに報告しなければなりません。

質問 ——— スティーブは新たにサプライヤーとなる可能性がある会社と仕事をしていますが、その会社はArmの手順で承認されるうえで必要な全ての情報をまだ提出していません。しかし、彼の上司は大きなプロジェクトが遅れないよう、承認して先に進めたいと考えています。上司が示唆しているので、やってもよいでしょうか？

答え ——— いいえ。スティーブのスーパーバイザーは、サプライヤーの承認に関するArmのポリシーおよび手順を無視することはできません。スティーブは、この行為をOffice of Ethics and Complianceに報告するか、またはCodeで説明されている他のリソースを使う必要があります。

私たちは、責任をもってコミュニケーションをとる

進歩に向けた情熱で積極的に前進を続け会社と当社のミッションを促進する中で、常に最初に再確認すべきことがいくつかあります。社外のアナリストやメディア関係者から連絡があった場合は、それらのリクエストを直ちにPublic Relations Teamに回す必要があります。投資家その他の人に対し、当社の業績、取り組み、その他の社内事項に関する社外向けの発言をしてはいけません。自ら発言せず、Investor Relations Teamに回す必要があります。

投資家その他の人に対し、当社の業績、取り組み、その他の社内事項に関する社外向けの発言をしてはいけません。自ら発言せず、オンライン・コミュニティ、ブログ、フォーラム、ソーシャルメディアのネットワークなどに参加したいと思う人は大勢います。賢い方法で行った場合、ソーシャルメディアの参加は、技術的リーダー、今後の方向性を示すリーダーとしての当社の位置づけを強化するうえで役立つでしょう。常識に従って行動してください。Armでの役割を通して入手した、または知り得たビジネス関連情報、機密情報、未公開の財務情報または社外秘情報を掲載してはいけません。

共有されたものは公開され、多くの場合、恒久的なものとなることを忘れないようにしてください。質問がある場合は、Social Media Teamに電子メールを送るか、またはPublic Relations and Social Media Policyをご確認ください。

以下は、オンラインでの掲載または投稿に関する有用なガイドラインです。

- 自分が書いたものは公開され、おそらく恒久的に残るということを考慮する
- Armを代表してではなく、自分自身の立場で話していることを明確にする
- ハラスメントに関与する、機密または専有情報を開示するなど、当社のCodeまたはオンラインに関するポリシーに違反しない

サプライヤーおよび他のパートナーと責任をもって協業する

当社は、全てのサプライヤーおよび当社と協業する他のパートナーに対し、法律、Supplier Code of Conduct、適用される全てのポリシーに準拠し倫理的に行動することにより、インテグリティに対する当社のコミットメントを共有するよう求めます。さらに、当社はサプライヤーおよび他のパートナーを公正に扱い、これらのパートナーに対する約束を守ります。私たちはサプライヤーおよびパートナーと協業し、顧客のために品質および価値を確実なものとします。

さらに、当社はサプライヤーおよびパートナーに対し、雇用、健康および安全、環境、機密および専用情報、当社の基本的倫理観に関する基準に対する当社のコミットメントと同様のコミットメントを示すよう求めます。

目次

可能性を再定義する

コアとなる牽引力

私たちを繋ぐもの

パートナーの信頼

よりスマートな世界

連絡先：

ArmのCode of Conduct

ナビゲーション

よりスマートな世界





私たちは、贈収賄を行わない

私たちは、手本を示すことにより世界を先導します。一人ひとりが下す決定は、大きな影響を与えかねません。贈収賄と腐敗は深刻な国際的問題であり、The UK Bribery ActやThe U.S. Foreign Corrupt Practices Actを含む多くの法律があります。これらは腐敗行為を禁じるとともに、これらの法律に違反した会社と個人の両方を対象に重い処罰を伴う対抗策を講じています。

「『有価物』の対象範囲は非常に広く、そこには現金、現金等価物であるギフトカード、ギフト、厚遇、食事、接待、機会などが含まれる場合があります。」

Armは、いかなる状況においても賄賂の提供、供与、受領、受領の承諾をせず、またArmのために行動するいかなる者がそのような行動に関与することも容認しません。特に当社は、優位性を確保するため、顧客との取引を獲得または維持するため、または商業上の決定に影響を与えるために、商業的パートナーか役人であるかにかかわらず、いかなる相手にも決して有価物を提供、約束、供与しません。さらに、Armの意思決定に影響を与えるために、いかなる有価物を受領または要求することもありません。

このポリシーは、以下に影響を与える場合があることに留意してください。

- 歓待、接待、ギフトの授受
- 政治および慈善寄付
- エージェント、流通業者、コンサルタントなど第三者の選定および保持

これらのアクションを考慮している際は、Anti-Bribery and Corruption Policyおよび、Ethics and Compliance のウェブサイトにある贈収賄および腐敗防止に関するガイダンスをご参照ください。必ず当社のポリシーと手順に準拠し、質問や懸念がある場合はOffice of Ethics and Complianceに連絡して支援を求めてください。

贈収賄の可能性に気付いた場合は、どんなに小さなものであっても、直ちにその懸念をOffice of Ethics and Complianceに報告しなければなりません。



質問

ニルスは、国有企業に雇用されているエンジニアと一緒に仕事をしています。何人かのエンジニアが、Armとの取引の可能性について話し合うため、米国にある施設の一つを訪問したいと言っています。さらに彼らは、配偶者の同伴を希望しており、Armにその旅費と滞在費の支払いを望んでいます。ニルスが、この種類の経費を承認するのはよいことでしょうか？

答え

いいえ。Anti-Bribery and Corruption Policyには、Ethics and Compliance のウェブサイトに詳述されたプロセスの下で事前承認されていない限り、外国の役人が関与するいかなる接待も許可されないと規定されています。Armが役人の経費を調達することが認められる場合は限られていますが、いずれにしても、配偶者その他の人の経費を支払うことは、ビジネス上の明確な目的がないため一般に許可されません。

私たちは、貿易と制裁の規則に従う

Armのビジネスにおける広範なリーチとは、当社には日々所有権が変わる重要な知的財産や有形財産があることを意味します。世界中でこれらのアイテムを移動させるということは、米国、英国、ヨーロッパそして世界中で適用される全ての輸出および制裁の規則を遵守することを意味します。

「輸出」は、必ずしも自明でないことを認識することが重要です。輸出には、技術情報、サービス、技術または商品を電子形態や物理的形態で共有することだけでなく、輸出許可がなければ受け取ることができない人（同僚、顧客またはパートナー）に、それを口頭で伝える、または手渡すことも含まれます。

テクノロジーおよび製品の提案を策定する際、テクノロジーを共有、輸出、またはリリースする前に、輸出管理に関する分類を行います。主にこの分類によって輸出許可が必要か否か、または他の制限が適用されるか否かが決まります。Armの製品とテクノロジーは軍民両用と見なされ、軍事関連の輸出管理制限の対象となりません。しかし、Armのサービスには本質的に軍事用となるデータの取扱いが含まれる場合があり、そのようなサービスは、適用される輸出規則に基づいて提供されなければなりません。

輸出規則の遵守は、共同責任です。これらの規則は、技術情報、サービス、テクノロジー、商品を取り扱う、またはそれらにアクセスする人を対象に、いつでも、どこでも適用されます。最初に当社がそのような規則に準拠していることを確認することなく、このような種類のコンテンツを共有してはいけません。詳細なガイドラインについては、Arm Trade Complianceにご連絡ください。輸出規則への違反は、重大な結果をもたらしかねません。当社のポリシーまたは法律に違反している、または違反の疑いがあると思われる場合は、その懸念をArm Trade Complianceに報告しなければなりません。

質問 ——— ジェイミーは業界の夕食会に参加しており、競合他社で働く人がジェイミーに、自社における最近の新しい価格の変更に苛立っていると話しました。競合他社で働く彼は、自社における特定製品とサービスの値上げ計画に関する詳細について話しています。ジェイミーは、どうするべきでしょうか？

答え ——— ジェイミーは、どんな形でもこの情報を使ってはいけません。彼女は会話をすぐにやめ、彼に対し、自社に関する機密性の高い競争情報を共有すべきでない旨を伝えるべきです。さらに、ジェイミーはできるだけ早くOffice of Ethics and Complianceに報告すべきです。

私たちは、公正かつ倫理的に競争する

信頼に対する評判を維持するには、反競争的、またはそのような印象を与える行動やビジネス慣行でさえ避けなければなりません。当社は情熱と活力を注いで競争し、競争はイノベーションや、顧客にとってより良い製品やサービスをもたらすと認識しています。競争法への違反は重大な罰金や制裁をもたらし、当社は、違反が会社および関与した個人に与えるダメージに対応することはできません。

そのため、価格設定、市場または顧客の共有、入札を背景とする談合、反競争的な行為への関与に関し、決して競合他社と合意してはいけません。これらの行為に関する質問がある場合は、Antitrust Policyを参照するか、またはOffice of Ethics and Complianceにご連絡ください。

競合他社と会う時は、会話の内容が終始合法的トピックについてのみであるよう、そして競争上機密性の高い情報を共有しないよう警戒する必要があります。ミーティングで不適切な話し合いが行われていることが懸念される場合は、明確に異議を表明し、それが必ず議事録に記載されるようにしたうえで、不適切な話し合いが中止されない場合はミーティングを退席します。オフィスに戻ってから、問題または懸念を直ちにOffice of Ethics and Complianceに報告します。

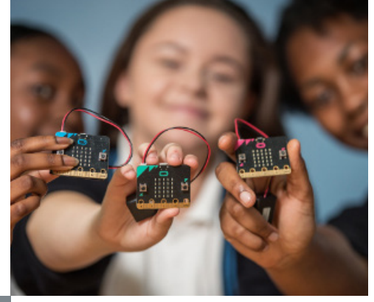
競争上機密性の高い情報とは、通常、競合他社と共有されない以下のようなものが含まれますが、それらに限定されません。

- コストおよびマージン
- 価格設定
- ビジネスおよび商業上の戦略および計画
- 売上高
- 当社の調査
- および従業員の給与と契約

競争法は複雑なことがあるので、問題やインシデントについて不明な点がある場合は、常にOffice of Ethics and Complianceに質問し、懸念について報告しなければなりません。







私たちは、正確な税務記録を維持する

当社は常に納税義務を正確に記録し、欠落や問題を防ぐ、または、それを迅速に解決するために、義務付けられた全ての手順に従います。Armでは全てのレベルにおいて、これらの義務事項の監視および、関係者全員への伝達が適切に行われるよう尽力しています。

さらに、商品、知的財産または資金が、通常の文書化された契約関係以外の送付先に移動され、適切に記録されていないような取引を回避しなければなりません。
当社は、当社に関係がある人が脱税の犯罪を促進する行為に関与するのを阻止するよう尽力し、妥当な措置を講じます。当社の経営者は、脱税の促進を意図する行為は決して容認されない文化を育成しています。当社のポリシーまたは法律に対する違反、または違反の疑いがあると思われる場合は、その懸念を直ちにOffice of Ethics and Complianceに報告しなければなりません。

私たちは、人権を尊重する

私たちを繋ぐうえでカギとなるのは、私たちは全員が成功した時にのみ成功するという考え方です。私たちは、他者を犠牲にして成功しません。これは、当社が業務を行う時は常に人権と公正な労働慣行を念頭におき、サプライヤーとパートナーに対しても同じようにするよう求めることを意味します。

特に、直接的、間接的にかかわらず、当社はいかなる形態における奴隷制および人身売買も支援しません。従業員は決して強制的に働かされることはなく、現地法で定めた以上の労働時間を強いられることもありません。また、当社は決して子供を雇用しません。

この件に関する質問がある場合は、Office of Ethics and Complianceにご連絡ください。

私たちは、環境を保護する

Armは、当社ができる場所と方法において、当社の業務が環境に与える影響を改善することによって全世界を先導します。当社は、効率的な管理と熱心な取り組みにより、廃棄物、エネルギー消費量、排気量の削減を追求します。詳細についてはEnvironmental Policyをご参照ください。

責任ある政治活動

Armは、当社のビジネス上の関心事項と関連する技術専門知識および公共政策に関する見解を提供するために、世界中の政府やその他の機関とかかわりを持ちます。これらは、Public Affairsおよび政府関係チームが対応します。Armは政治的に中立の立場を取り、特定の政党を支持しません。Armは、政治献金をしません。Armは時々、特定の政策を公に支持するよう要請されることがあります。それらの要請は、ケースバイケースで検討されます。そのような全ての要請は、Public Affairs Teamを通して行われなければなりません。

私たちは、責任ある慈善活動を行う

私たちは、慈善活動や助けを必要とするグループを支援するために、自分の時間や専門知識を提供するよう奨励されます。さらにArmは、適格なプロジェクトまたは取り組みを対象に、現金、従業員の時間、現物寄付、政策および公務支援などの形で支援を提供します。全ての要請は、Sustainability Teamによる評価が必要です。このチームはSustainability委員会が監視するもので、同委員会は現地での支援要請を、寄付に関する企業ガイドラインに即した形で、Armの現地事務所に委任する決定を行います。

全ての企業寄付の要請は、以下のガイドラインに沿って評価されます。

- 慈善寄付は、登録済みの慈善団体および非営利団体のみを対象に行われます。
- Armは、独自の裁量に基づいて寄付の対象となる団体を決定し、Armの名誉や評判を損なう可能性がある目的のための寄付を却下する権利を留保します。
- Armは、人権など当社のCodeまたは関連する他のポリシーに反する原則を掲げる組織、または法律に反する組織への寄付は一切行いません。
- Armは、政治団体への寄付は行いません。
- Armは、通常、宗教団体への寄付は行いません。
- コミュニティ全体を対象とする目標を掲げた、宗教に基づく組織が運営するコミュニティのプロジェクトは適格とされる場合がありますが、Sustainability Teamの承認が必要です。



私たちは、サステナブルに業務を行う

当社は、自社組織内と全バリューチェーンの双方を対象に、業務全体に責任あるビジネス慣行を組み込むよう尽力しています。これは、以下にフォーカスした、当社の統合的サステナビリティ戦略を指針とするものです。

Digital Divideを解消する: 当社のテクノロジーの提供対象範囲を拡大し、あらゆる所にいる、あらゆる人を結び付ける

当社のエコシステム構築能力を活用し、デジタル・テクノロジーに100%アクセスできる人々と、現在それができない37億人の人々の間のギャップを埋めて社会的進歩を促すと同時に、新しい市場に対応し、新たな商機を解き放つ

Decarbonizing Compute: 当社のテクノロジーが環境に及ぼす影響を最少化するよう取り組む

当社の低電力コンピューティングにおける専門性を活用し、1ワット当たりの性能を高めることで、接続性を促進するユニークな機会を提供すると同時に、コンピューティングが行われるあらゆる場所における炭素排出量を削減する

このアプローチは、当社にいる**Global Problem Solvers**が可能にするもので、彼らは**Responsible Technology**に対するコミットメントを通した信頼感によって支えられています。

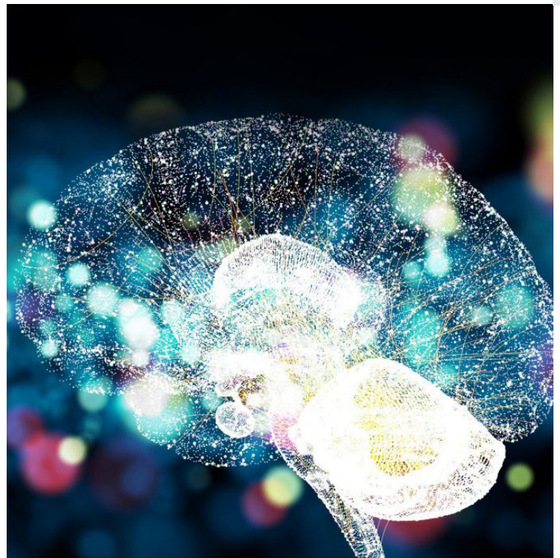
より多くの人々が情報と機会にアクセスできるようになり、自らがソリューションの一環となるため、戦略を実行する中で、当社はUnited Nations' Global Goalsの達成に資することができます。

ArmにおけるSustainabilityに関する詳細については、Sustainabilityにご連絡ください。

私たちは、Artificial Intelligence (AI) Ethicsに真剣に取り組む

Armは、信頼性がある人工知能テクノロジーの上に構築された世界を実現する中で、倫理と当社が果たす役割に大きな関心を払っています。詳細についてはArm's Drive for Ethical and Trustworthy AIをご覧ください。当社のArtificial Intelligence Ethics Review Committee (「AI Ethics Committee」) は、Arm ManifestoおよびEUやIEEEが策定したものなど、広く認められた他のフレームワークにあるガイダンスを活用しながら、AIが含まれる、またはAIを可能にするArmのシステム、プロジェクト、製品の倫理的側面に関する審査と助言を行います。詳細については、AI Ethics Review Committee Rules of Procedureをご参照ください。

当社では、AIが含まれる全てのシステム、プロジェクト、製品が必ずAI倫理委員会による評価を受けるようにし、委員会の分析と評価に基づき、特定された問題に対するアプローチおよび管理の方法に関する提案事項を実行します。倫理はAIの導入にとって極めて重要な基盤となるため、この分野で仕事をする人は、この問題を深く理解していることが不可欠です。そのため、ArmでAIに携わる全ての人は、「AIの倫理」トレーニングを修了しなければなりません。質問がある場合は、Office of Ethics and Complianceまでご連絡ください。



Copyright © 2022 Arm Limited
（または、その関連会社）。無断複写・複製・転載を禁ず。